



## いのちの平等を貫き

### 誰一人取り残さない社会の実現をめざして

誰もが必要な医療や検査が安心して受けられるように…今年度から取り組む「無料低額診療事業」を、私たちがめざす社会づくりの新たな一歩にしたいと考えています。

奈良県医療福祉生活協同組合  
理事長 榎並憲治



第11回通常総代会は5つの議案すべてをご承認いただき無事終えることができました。昨年度もコロナ禍で事業活動は厳しい状況でしたが、奈良県医療福祉生協が大切にしている健診受診が順調にすすみ、計画を達成することができました。組合員活動では、地域委員会の活動やすこやかカフェなど「つながりづくり」「居場所づくり」の活動がさらに広がりました。

### 「無料低額診療事業」とは…

社会保険、国民健康保険、後期高齢者保険をお持ちの方で、1〜3割負担の窓口支払いが困難な方を対象に無料または半額にする制度です。これはお住いの市町村の生活保護基準に基づいて算定します。プライバシーは保護されますのでご安心ください。

ただ、調剤薬局で処方されるお薬は対象外となります。お困りの場合は、生活保護の取得などのご支援もさせていただきます。

### いのちの平等を守るために

総代会では、総代のみなさんから「貧困問題や社会的弱者に目を向け、支援する無料低額診療事業に期待する」というご意見をいただきました。そのお声に応えられるように奈良県医療福祉生協では、これから「いのちの平等を貫き誰一人取り残さない社会の実現をめざして事業と活動をすすめてまいります。」

第3項第9号に基づく「無料低額診療事業」を奈良県への届け出を行い、7月から実施する予定で、

国の社会保障費が抑制される中、地域の皆さんの大変な状況に少しでもお役に立つために、総代会でご承認いただいた社会福祉法第2条第3項第9号に基づく「無料低額診療事業」を奈良県への届け出を行い、7月から実施する予定で、

## 無料低額診療事業のお知らせ

### 利用までの手順

- ① みみなし診療所に電話で「無料低額診療の相談」をする。
  - ② 相談員との面談（年金や給与など収入がわかる書類等をご持参ください）をおこない、申請書を提出。
  - ③ 適用審査後、決定。
- ※ 適用の決定までに時間がかかることがありますが、診察を優先してその間の医療費は保留にします。適用にならなかった場合には、無理なく支払う方法や今後の生活について、一緒に考えていきます。プライバシーは厳守しますので、安心してご相談ください。

社会保険・国民健康保険・後期高齢者医療保険を持っている方で、生活が厳しく医療機関の窓口での支払い（1割〜3割負担）が困難な方を対象に自己負担分を無料または半額にする制度が無料低額診療です。

1ヶ月の収入が居住地の市町村の生活保護基準額の130%未満の方は全額免除、130〜150%までの方は半額免除となります。

この法律では、処方されるお薬は対象となりません。

# 第11回 通常総代会報告

2023年6月17日(土) 13時30分からコープみなし研修室にて第11回通常総代会を開催しました。今年度もコロナ感染予防に配慮した総代会としましたが、書面議決書を含む148名の総代の出席で全議案が可決承認されました。

榎並理事長から「厳しい社会状況の中、7年連続の黒字決算で終わることができたのは組合員のおかげである。日頃の活動へのご協力に感謝申し上げたい。コロナ禍で格差と貧困孤立が顕著に表れ医療とくらしの相談窓口に来られる方が増えた。誰もが医療にかかれるように無料低額診療事業をご提案したい。来秋から強行されるマイナンバーカード保険証利用には多くの不安がある。「健康保険証を廃止しないことを求める請願署名」にご協力願いたい。沖縄医療生活協同組合から沖縄の現状を聞き、平和憲法を持つ国として平和が大切であると改めて実感した。誰もが居心地のよいまちづくり、誰一人取り残さない社会づくりを組合員の皆様とともにすすめていきましょう」との開会挨拶がありました。

第1号議案 2022年度事業活動報告・決算関係書類承認の件、監査報告

第2号議案 2023年度事業活動方針及び予算案決定の件

第3号議案 役員報酬決定の件

第4号議案 役員選任の件

第5号議案 定款改定の件

が報告・提案され全議案が賛成多数で可決承認されました。



「ご意見・ご質問用紙」は12通の提出があり3人の総代から発言がありました。福山専務理事から主だった質問を含めて回答がなされました。

・小比賀博美総代「医療とくらしの相談窓口や無料低額診療など安心して暮らせるための取り組みに期待」「診療体制について」「医療福祉生協を知らない人に知らせよう」

・氏原一美総代「みんなで楽しく集うサークル活動」

・森本節子総代「すこやかカフェや委員会活動で場づくりを広げよう」



## 2023年度 たいせつにしたいこと

- 1.人と人のつながる場づくりと毎日楽しく健康に暮らせる地域づくりをすすめます。
- 2.高齢化がすすむ中、健診受診の呼びかけが重要となるため「すこやか健診デー」を拡大します。健診受診後のアフターフォローを強化します。
- 3.医療とくらしの相談窓口を広め、くらしのお困りごとの解決に努めます。医療費の支払いに困窮する方々のいのちと健康を守るために無料低額診療事業を開始します。
- 4.組合員とともに事業と組合員活動を広げるために加入や増資の呼びかけをすすめます。
- 5.くらしと健康づくりに役立つ情報を発信します。
- 6.誰もが楽しく参加する組合員活動をめざします。

## 2023年度の事業目標

新規加入	120人
出資金増資	5,800千円
事業収益予算	115,708千円
経常剰余金	4,050千円

## 総代会の役員改選で理事3名、監事1名が退任して 新役員として理事4名、監事1名が就任しました

### 🌸🌸🌸 退任役員のみなさん 🌸🌸🌸



全体区理事  
奥西武史



地域区理事  
瀧川 潔



地域区理事  
豊島すみ子



特定監事  
宮田佳代子

### 🌟🌟🌟 新任理事のみなさん 🌟🌟🌟



全体区理事  
前尾友洋



地域区理事  
牛谷光子



地域区理事  
高良光江



地域区理事  
中川博子



特定監事  
辻 由子

## 新役員体制

理事 20名 (全体区 8名・地域区 12名)

理事長	榎並憲治
専務理事	福山明浩

### 全体区理事 8名

大西甚吾 加藤正治 福田幸子 堀井久栄 森宏之  
前尾友洋(新)

### 地域区理事 12名

常任理事：堀脇純子 松田夕紀子 湊初恵  
理事：関明子 田居頼子 平井典子 福崎さつき  
牧理恵 松村由美  
牛谷光子(新) 高良光江(新) 中川博子(新)

### 監事 3名

特定監事：辻由子(新) 監事：山田磯子 花房良信



すこやか編集会議メンバーおすすめコース  
**ウォーキング de 健康に!**

＜南和エリア編＞ 宇陀松山 ～ 城下町が印象的なエリア ～

2006年（平成18年）に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、今も伝統的意匠の町家や寺社などの建築物、河川、道路、水路、標識などが周囲の景観と一体となって歴史的風致が伝わる町。古代には「阿騎野」と呼ばれ、日本書紀には611年に薬猟がおこなわれたと記されており、宇陀市は薬草の町、現代薬学発祥の地とされて薬問屋の繁栄ぶりを今に伝えています。旧城下には伝統の技を受け継ぎ、造り酒屋や醤油屋、吉野本葛に和菓子など往時を偲ぶ手づくりの店があります。



近鉄榛原駅からバスで20分、大宇陀下車。目の前が道の駅宇陀路大宇陀。足湯もあります ♨️

道の駅宇陀路大宇陀 ⇒ 千軒舎 ⇒ 森野旧薬園 (300円) ⇒ 石景庵 ⇒ 薬の館 (310円) ⇒ 道の駅宇陀路大宇陀  
 平坦な道で約5km、車も通りますので気をつけて歩きましょう。



**まちづくりセンター千軒舎**  
 旧内藤家住宅を改装した施設。パンフレットがもらえます。この横から宇陀松山城に登城できます（健脚向き）



**松山西口関門（黒門）**

福島高晴が宇陀松山城を居城とした江戸時代初期に建てられた門。



**森野旧薬園**

1792年に11代当主森野藤助が自宅裏山に開いた日本最古の薬園で約250種類の薬草木がみどころ。写真左はかつて使われていた吉野葛の晒し工場。



**宇陀市歴史文化館薬の館**

薬問屋、旧細川家住宅。薬に関する品々や製薬会社の資料を展示。屋根の銅板葺唐破風附看板は見ごたえあり！**休**月・火

東の野にかざろひの立つ見えて  
 かへり見すれば 月かたぶさぬ  
 柿本人麻呂



**宇陀松山の町並み**

格子戸や白壁の建物が美しい。



**石景庵**

無料休憩施設。  
 トイレあり。



**すこやか健診デーのお知らせ**

「もっとスムーズに健診を受診したい!」という組合員の声を受けて、昨年度から始まったすこやか健診デー。少しでも多くの方が気軽に受診できるように、健診専用の受付と診察枠を設けています。送迎も実施しています。健診が終わられた方は、喫茶コーナーで会計をお待ちください。

すこやか健診デーでは、特定健診（40～74歳）、長寿健診（75歳～）、健康づくり健診、ヤング健診、腹部エコー検査、頸部エコー検査などが受診できます。

ご予約、健診内容については、みみなし診療所受付におたずねください。

電話 0744-23-5722（水曜日は休診です）

**すこやか健診デー実施予定日**

日程	時間帯
7月4日（火）	午前
8月29日（火）	午前
10月2日（月）	午前
11月26日（日）	午前
2024年1月30日（火）	午前



健診の後は、喫茶コーナーでホッとひと息



## 署名にご協力をお願いします

### 「健康保険証を廃止しないことを求める請願署名」

政府は2024年秋に紙やカードの保険証廃止の方針を打ち出しましたが、健康保険証が廃止になると、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられることになりかねません。さらに高齢化がすすむ中で、暗証番号を忘れていたり、持ち歩くことで紛失の心配や他人に知られたくない病歴などの個人情報の漏洩の不安もあります。

全ての人のいのちと健康を守るために  
請願署名にご協力をお願いします。  
署名は9月末まで取り組みます。



## 医療とくらしの相談窓口

健康やくらしの不安、お悩み、お困りごとのある方、どのようなご相談でもお受けします。

「年金収入では足りず病院に行けない」「非正規雇用で医療費を払うお金がない」など経済的な理由で医療にかかれなれないと思われる方は、無料低額診療（1ページ参照）が適用できる場合もあります。

お一人で悩まないでお気軽にご相談ください。プライバシーは厳守いたしますので安心してお電話をしてください。

☎ 0744-23-1170

（月・火・金 10:00~15:00）

担当：榎並（えなみ）

## 署名と募金活動のご報告

「介護保険制度の改善を求める請願署名」に1090筆、「国の制度として、18歳までの医療費を無料に」の署名に487筆を集めました。ご協力ありがとうございました。

「ウクライナ募金」には63,072円、「トルコ・シリア地震災害ユニセフ緊急募金」には22,978円のご協力をいただきました。

「ウクライナ募金」は引き続き取り組みます。みなさまのご支援をお願いします。



## いきいき健康まつり中止のお知らせ

コロナが5類になりましたが、先の予測がつきにくいことから、残念ですが今年度もいきいき健康まつりは中止します。

## お願い

住所・電話を変更された場合は、お手数ですが下記までお知らせください。

奈良県医療福祉生活協同組合  
☎0744-23-1170

## 読者のおたより

健康情報の記事をいつも参考にさせていただいています。健診で血糖値の数値が上がりが味。糖尿病にならないよう日々気をつけてはいますが、情報記事を待っています。

香芝市 K・Kさん

高血圧をコントロールすることの大切さがわかりました。先日かかりつけ医に毎日血圧を記録するようにいわれましたので現在毎日測っています。

桜井市 K・Nさん

「高血圧のおはなし」、自分自身も高血圧なので、すでに薬は飲んでいますが注意することか勉強になりました。ウォーキングde健康に！のウォーキングの姿勢もたいへん参考になりました。

橿原市 H・Mさん

いつもためになる話や健診の案内をありがとうございます。夫もいっしょに健診や予防接種など受けたことがあります。住む市町村が違うので利用させてもらうことは少ないですが、医療福祉生協の存在は心強いと思っています。

田原本町 S・Aさん

ウォーキングがしたくなる季節になりました。信貴山朝護孫子寺には、数年前に行きましたが、黄色い寅ポストは無かったなあ。懸賞応募のハガキを投函してみたいなあと思いました。

大和高田市 M・Fさん

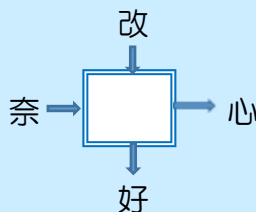
日頃、運動不足なので、ウォーキングde健康に！に参加しようかと検討中です。

天理市 S・Yさん

## 漢字 de クイズ

上下左右の漢字1字と口の漢字で二字熟語ができます。

口に入る漢字は何でしょう？



□ 前回の答えは「本」でした

□ 正解者の中から5名様に図書カード（500円）をプレゼントします。

□ 「クイズの答え・すこやか感想・住所・氏名・電話」を書いて、葉書もしくは、右記の二次元バーコードでご応募ください。

□ 締め切り 8月末日

【送付先】〒634-0004 奈良県橿原市木原町 230-1

奈良県医療福祉生活協同組合 「すこやか」係

□ 個人情報は商品発送のみに使用します。

□ 読者のおたよりコーナーに掲載させていただく場合があります。

☆すこやか46号クイズ当選者☆

秋田セイ子さん（磯城郡）小松久美子さん（香芝市）西澤佳昭さん（橿原市）森元博史さん（御所市）渡辺千代子さん（桜井市）

